

第50回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月24日(火)	試合番号	B8	回戦	3回戦
種別	中学生	会場	サイデン化学アリーナ		

Aチーム			Bチーム		
昭和学院中			安芸高田市立甲田中学校		
得点合計	小計		小計	得点合計	
31	16	前半	5	12	
	15	後半	7		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

女子3回戦Bコートの試合は、昭和学院のスローオフで始まった。

前半20秒、昭和学院がコンビネーションよく8番のカットインシュートで早々に先制。その後も5分までに速攻やミドルシュートで4-0とリードした。たまた甲田中はタイムアウトを取り、悪いリズムを断ち切ろうとする。甲田中2番のミドルシュートで1点返すも、昭和学院はミドル・ポスト・サイドシュートを確実に決め、3連続得点。その後も速攻、サイド・ポストシュート、広げたところでの1対1と7番がマンツーマンにつかれながらも、どのポジションからもバランスよく得点を重ねた。甲田中はミドルシュートや積極的な1対1から得点を狙ったが、昭和学院の攻撃のリズムを断ち切ることができず、16-5で前半を終えた。

後半は45秒、甲田中が移動してきたポストへのパスが通り、ポストシュートで先制。しかし昭和学院が速攻、サイドシュート等、7Mスローを含め5連続得点し、試合の主導権を確実に握った。甲田中はステップシュートや1対1のフェイントを仕掛け得点するも、昭和学院は攻守にわたり安定しており、付け入る隙を与えず、サイドシュート、45度のカットインプレー、速攻で得点を重ねた。小柄ながらも好セーブを見せ、後方からよく声をかけていた昭和学院12番ゴールキーパーの活躍も素晴らしかった。

終わってみれば終始ゲームの主導権を握った昭和学院が31-12で勝利した。

記載者名

綿引恵子